



2026年3月期

決算説明資料

2026年5月8日

株式会社エムケイシステム 証券コード：3910



目次

CONTENTS

01 グループ概要

03 社労夢事業

05 主なハイライト

07 連結業績予想

09 サービス概要

02 2026年3月期 業績

04 CuBe事業

06 成長戦略 AI社労夢

08 セキュリティ基本方針

0

1

グループ概要

Group Overview

- **社名** 株式会社エムケイシステム
- **代表者** 三宅 登
- **所在地** 大阪本社
大阪市北区中崎西2丁目4番12号
梅田センタービル30階
- **拠点** 東京、福岡、岩手県二戸市、松山
- **子会社** 株式会社ビジネスネット
コーポレーション（東京都港区）
- **設立** 1989年2月22日
- **資本金** 219,110千円

MISSION

経営理念

**人にやさしいシステムの
提供で社会に貢献する**

当社のサービス利用者だけでなく、その先に居る企業従業員やその家族を含めた人々にとって、使いやすいシステムであることはもちろん、社会保障や人材育成に貢献することで、社会基盤を支えます。

VISION

経営方針

**「人事労務領域総合サービスの提供」
業務を効率化し、付加価値創造を支援する**

当社サービスによってお客様の業務を効率化し生産性を上げることはもちろん、企業全体そして個々の従業員が付加価値を生む支援をします。

VALUES

行動指針



Technology Driven

最新のテクノロジーを活かし、サービスを革新し続けます。



Speed

常に当事者意識を忘れずスピード感をもって行動します。



Fairness

ステークホルダーと共に成長・発展するため公平公正に行動します。

社労夢事業



ASPサービス

システムの月額利用料
サービスの初期設定費



システム商品販売

打刻機器・給与帳票類の
物品販売など

CuBe事業



受託開発型パターンメイド

個社ごとのカスタマイズ費用
保守料など



クラウド

クラウド環境での
サービス提供

社労士関与企業、未関与企業すべての企業がターゲット

全国の企業約368万社

従業員数 小

従業員数 中

従業員数 大

社労士関与 約116万社 (当社試算)

Shalomシリーズ連携製品の導入によりクロスセルの促進を目指す

社労士事務所・事務組合 向け



一般法人 向け

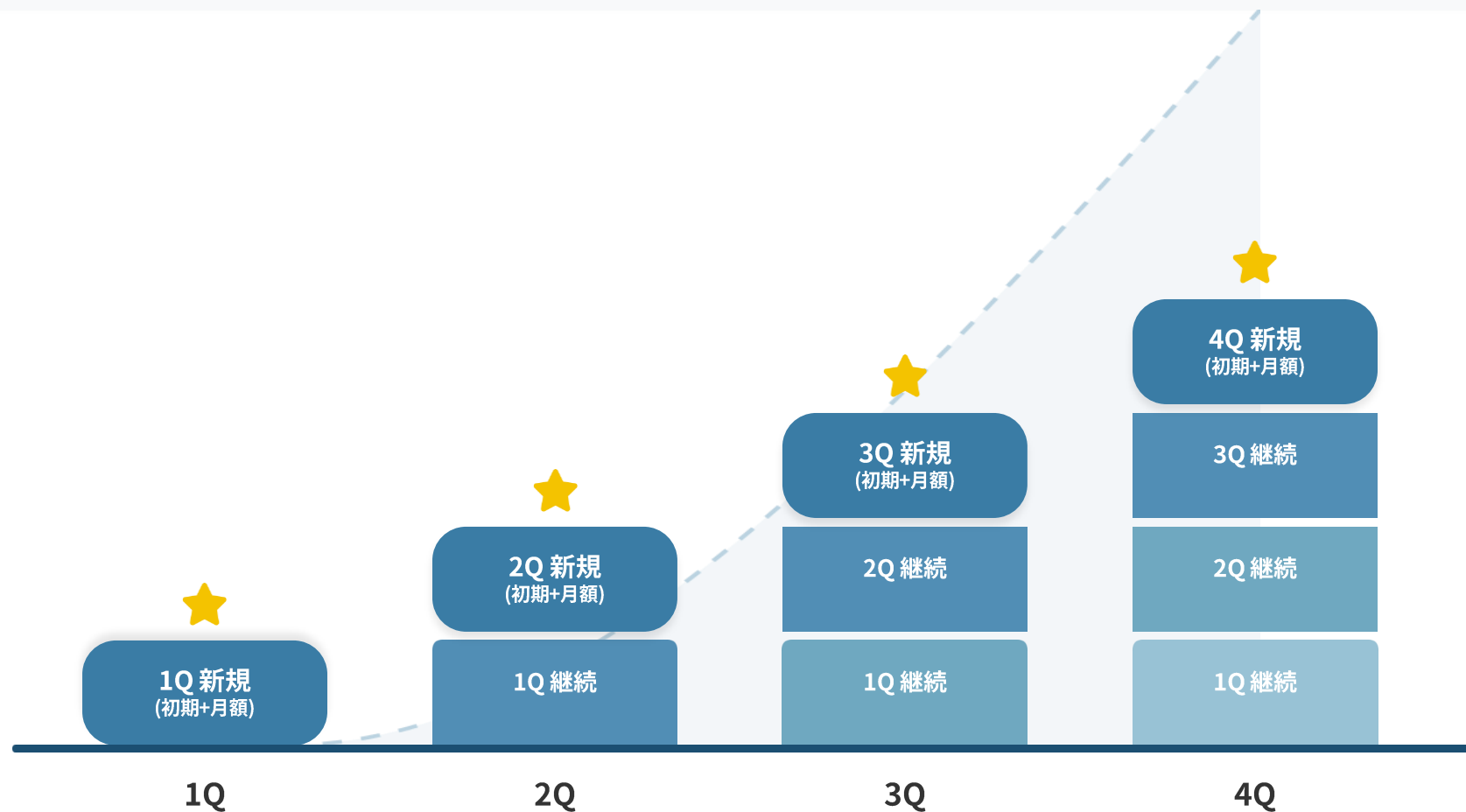


全ユーザー 対象



社労夢事業は月額料金でのサービス提供を実施

毎月安定した収益を確保でき、新規獲得がそのまま将来の成長基盤となる形態



2026年3月期業績

Financial results for the fiscal year ended March 2026

通期黒字化

達成

(費用削減が奏功)

通期黒字化を達成、親会社株主に帰属する当期純利益256百万円を計上

売上高は前期CuBe事業の特需による反動で前期比1.0%減少するも各段階利益は順調に積み上がる

人件費の上昇をIDC経費、業務委託費等の圧縮により相殺、**営業利益は業績予想を上回る247百万円**

	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	前期比
売上高	2,639	3,290	3,256	△1.0%
売上総利益	858	1,262	1,472	+16.6%
売上総利益率	32.5%	38.4%	45.2%	+6.8pt
営業利益	△348	△23	247	-
営業利益率	-	-	7.6%	-
親会社株主に 帰属する当期純利益	△668	△118	256	-
1株当たり利益(円)	△123.17	△21.85	47.28	-

単位: 百万円

財務体質
改善進む

(黒字化、借入返済)

通期黒字化により純資産が前期比235百万円増加
借入金の返済が進んだことにより固定負債は309百万円減少、財務体質の改善が進む

	2024年3月期 (前々期末)	2025年3月期 (前期末)	2026年3月期 (当期末)	対前期末増減額
流動資産合計	1,437	1,512	1,496	△16
売掛金	564	811	675	△135
固定資産合計	1,120	927	780	△147
流動負債合計	1,010	1,210	1,118	△91
前受金	88	100	92	△8
固定負債合計	731	556	247	△309
長期借入金	722	539	226	△313
純資産合計	816	674	910	+235

単位：百万円

収益・財務体質

大幅改善

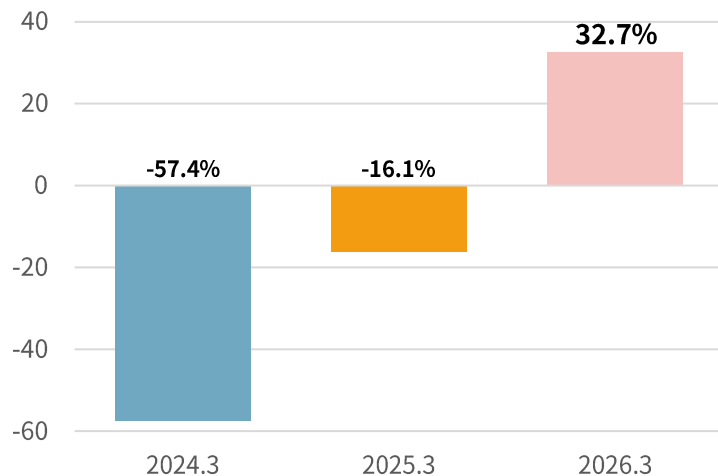
(各種指標の数値向上)

ROE：親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことから△**16.1%**から**32.7%**へと大幅改善
 PBR：黒字転換に伴う純資産の増加により1株当たり純資産額が上昇、前期の**2.50倍**から**1.73倍**へ
 自己資本比率：黒字転換による純資産の増加が主因、借入返済も進み**前期比12.3pt改善の39.6%**

ROE (自己資本利益率)

2025.3月期
△**16.1%**

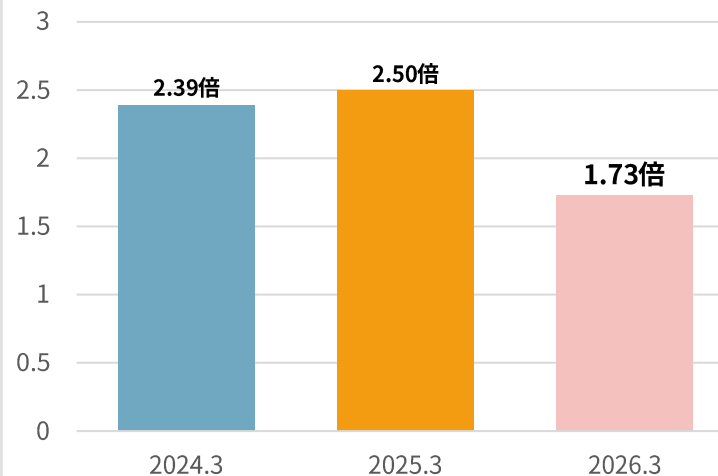
2026.3月期
32.7%



PBR (株価純資産倍率)

2025.3月期
2.50倍

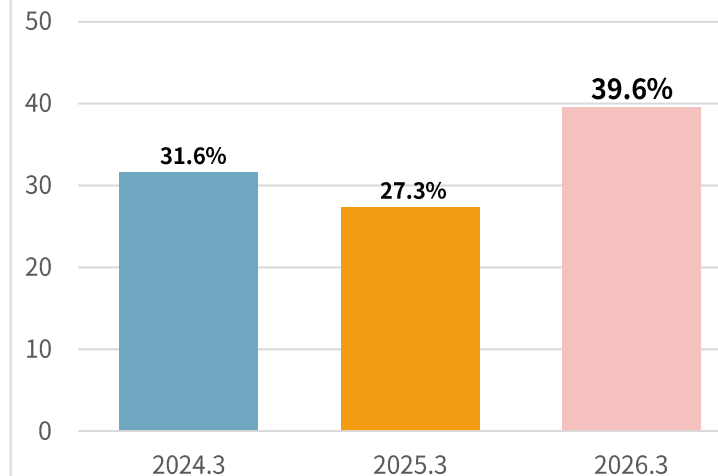
2026.3月期
1.73倍



自己資本比率

2025.3月期
27.3%

2026.3月期
39.6%



フリーCF
安定確保

(現金及び現金同等物+144百万円)

営業キャッシュ・フロー：**711百万円のプラス** 収益力の改善が進む
 投資キャッシュ・フロー：前期の「社労夢FOREVER」リリースにより一時的に抑制の△**181百万円**
 財務キャッシュ・フロー：借入金の返済が順調に進み△**385百万円**

	2024年3月期 (前々期末)	2025年3月期 (前期末)	2026年3月期 (当期末)	対前期末増減額
営業キャッシュ・フロー	△316	276	711	+435
減価償却費	361	372	354	△18
税引前当期純利益	△622	△97	247	+344
投資キャッシュ・フロー	△353	△234	△181	△53
固定資産への投資	△359	△234	△170	△64
その他	5	1	△11	+12
財務キャッシュ・フロー	772	△147	△385	+238
新規借入による収入	1,000	200	—	△200
借入金の返済による支出	△184	△323	△363	+40
配当金の支払額	△43	△24	△21	△3
現金及び現金同等物の増減額	102	△105	144	+249
現金及び現金同等物の期末残高	711	606	751	+145

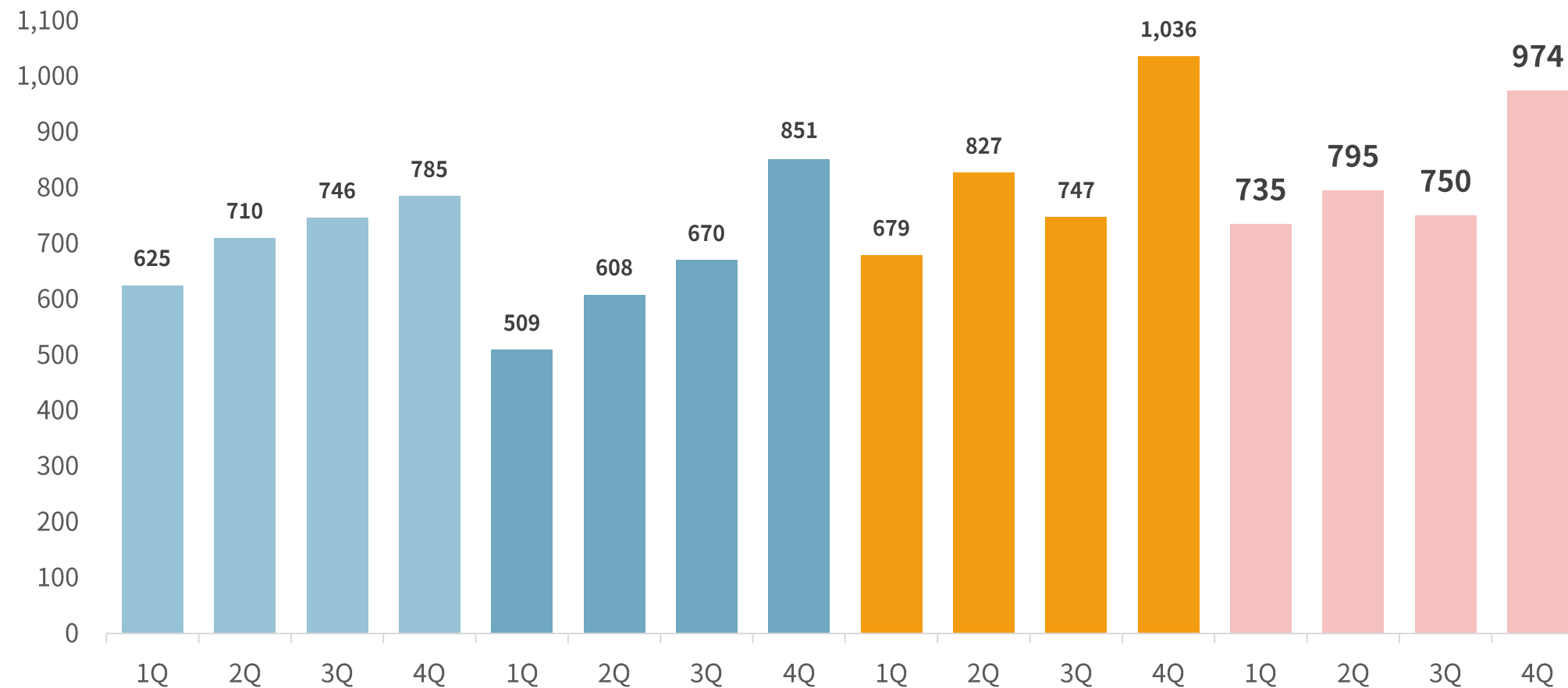
単位：百万円

売上高 横ばい

(前期比 1.0%減少)

連結売上高は**前期比1.0%減の3,256百万円**

前期にCuBe事業において特需があった反動により前年を下回るも概ね前年並の水準で推移

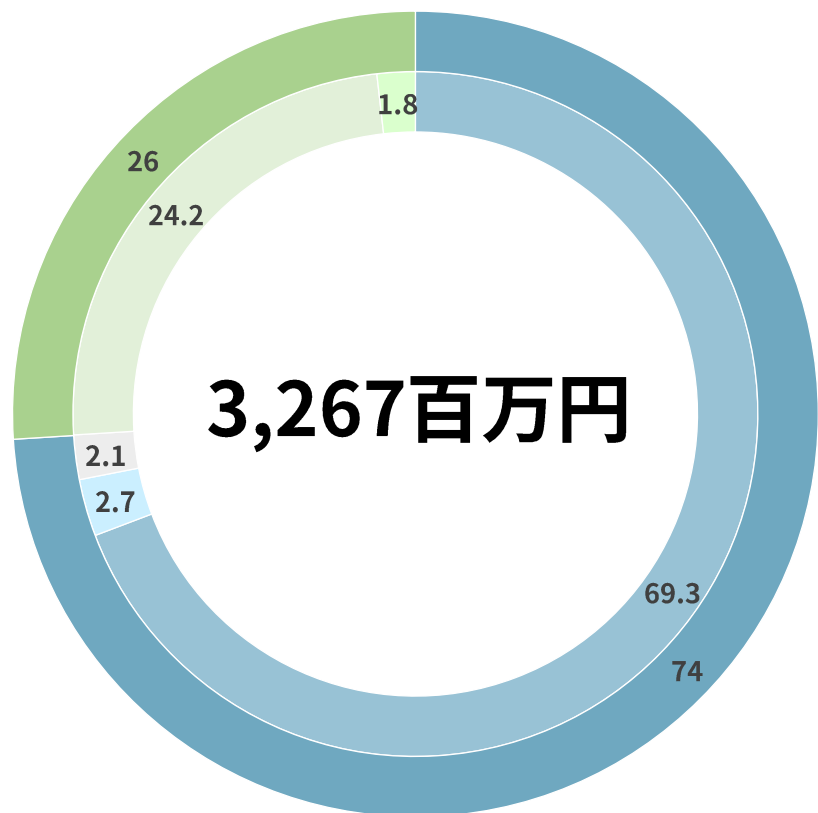


単位：百万円

2つの主要事業

(社労夢事業、CuBe事業)

全体の約7.5割を社労夢事業が占め、グループ全体を牽引
CuBe事業も全体の2.5割と多角化の基盤形成に寄与



単位: %

社労夢事業

2,419百万円

- ASPサービス 2,264百万円
- システム構築サービス 87百万円
- システム商品販売 67百万円

CuBe事業

847百万円

- 受託開発 790百万円
- クラウドサービス 57百万円

合計

3,267百万円

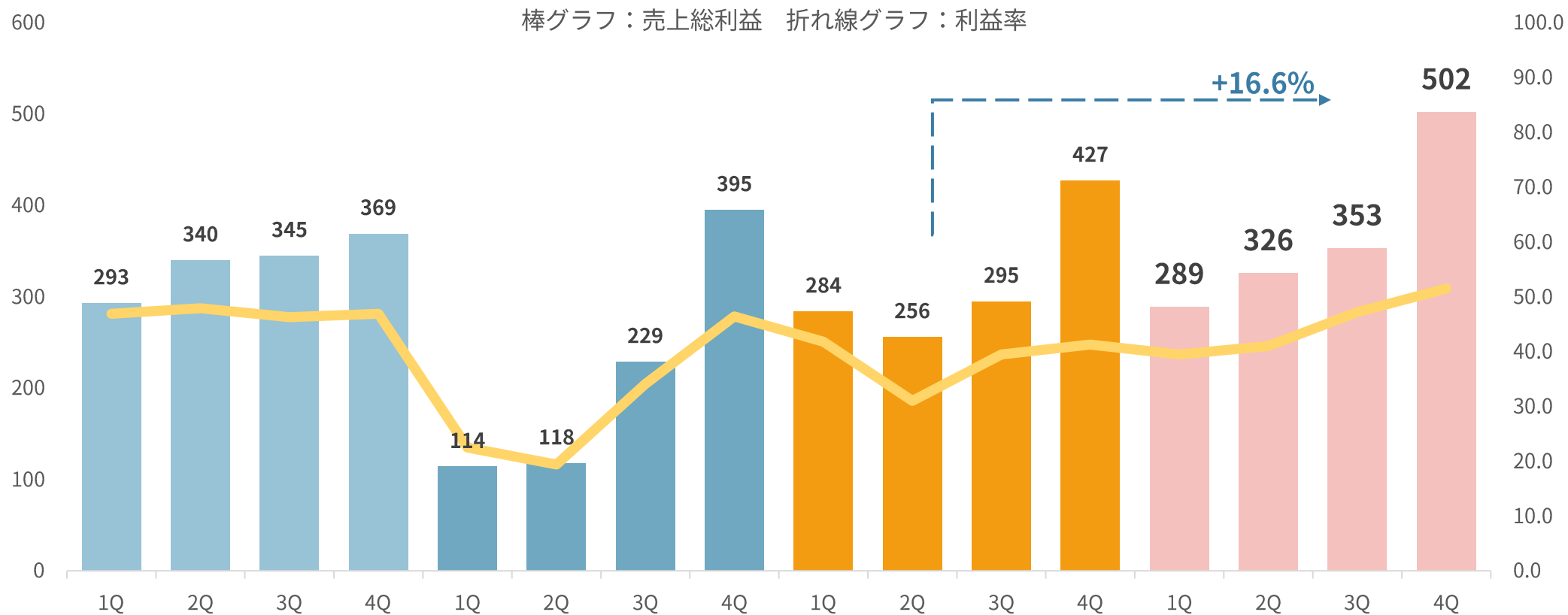
※各セグメント売上高には、他セグメントとの社内取引を含んでおり、合計は連結売上高とは一致しません

売上総利益 増加

(前期比 16.6%増)

連結売上総利益は**前期比16.6%増加**の**1,472百万円**

主にIDC経費を中心とした原価低減施策が奏功したことにより順調に推移

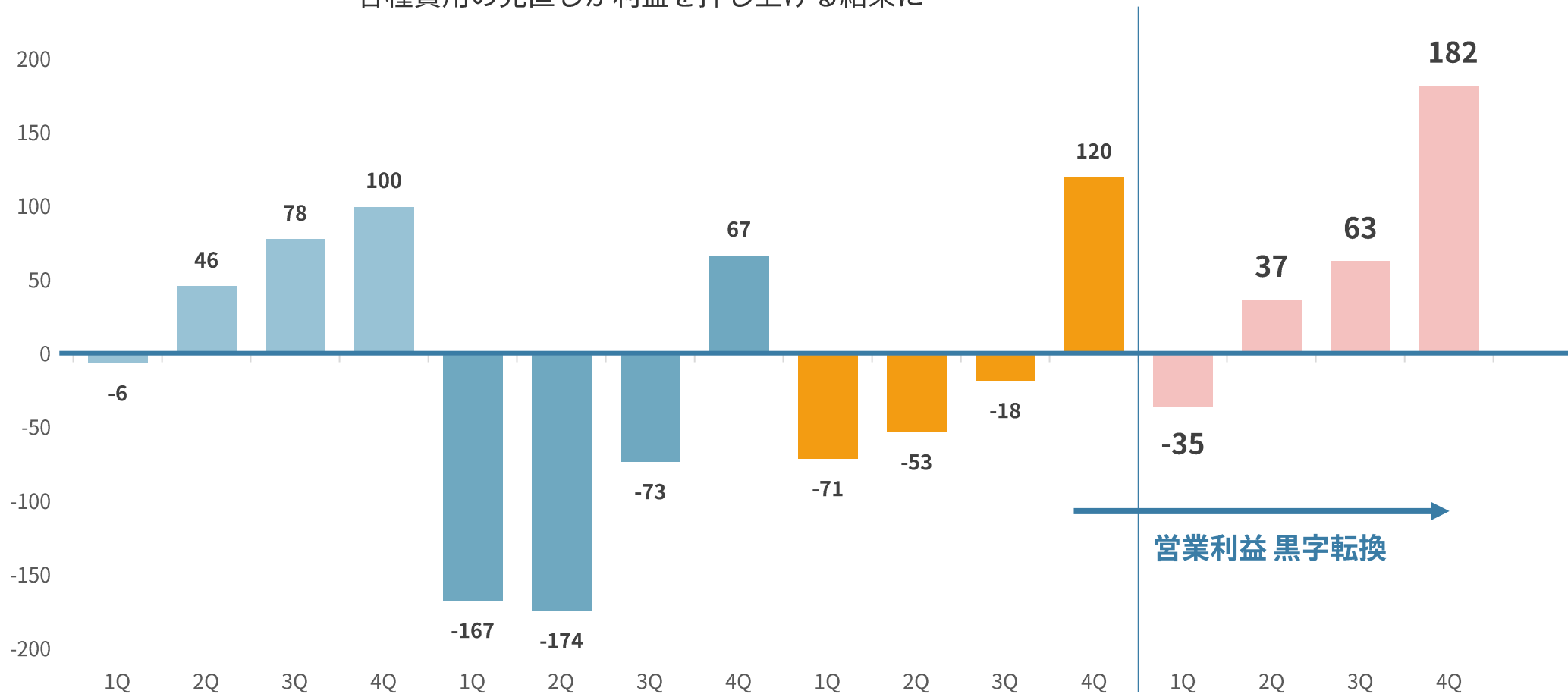


単位：百万円 / %

営業利益 黒字化

(前期は△23百万円の赤字)

営業利益は業績予想を上回る247百万円と黒字に転換
 過年度の業績推移と比較しても高い水準、収益構造の改善を示す結果に
 各種費用の見直しが利益を押し上げる結果に



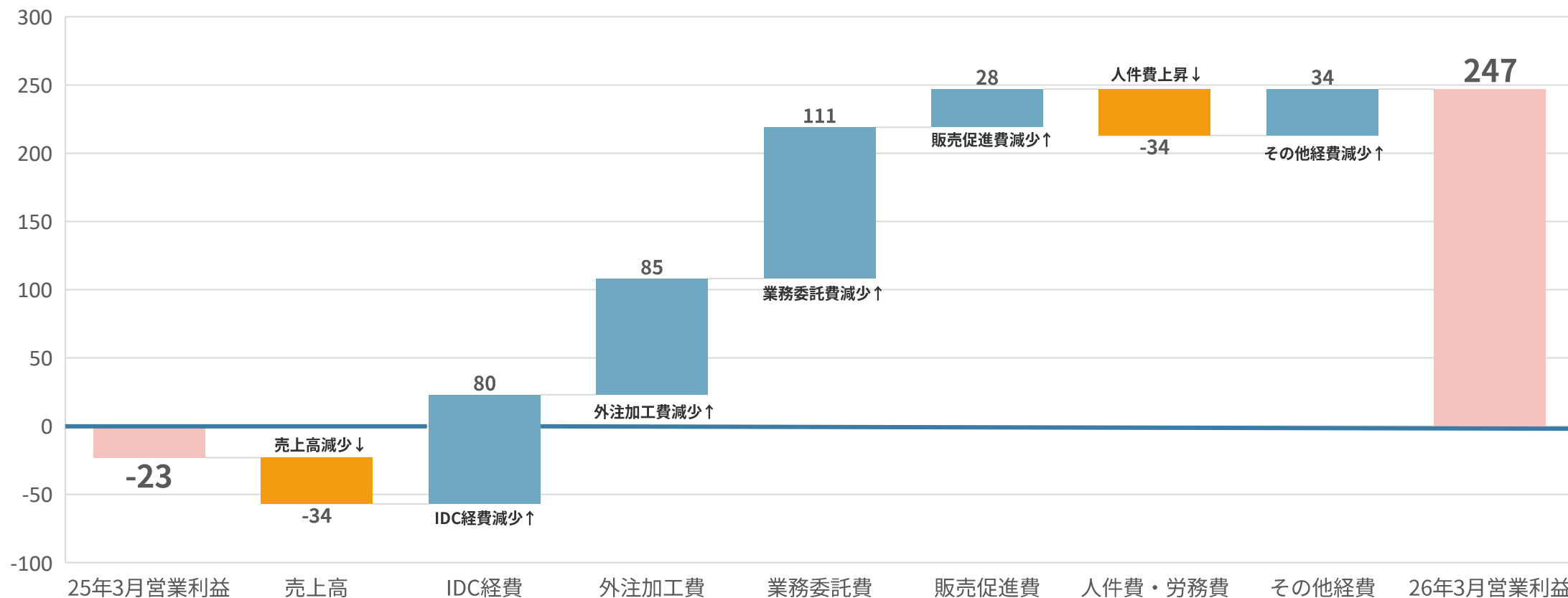
営業利益 黒字転換

単位: 百万円

収益改善 進む

(約300百万円の費用圧縮)

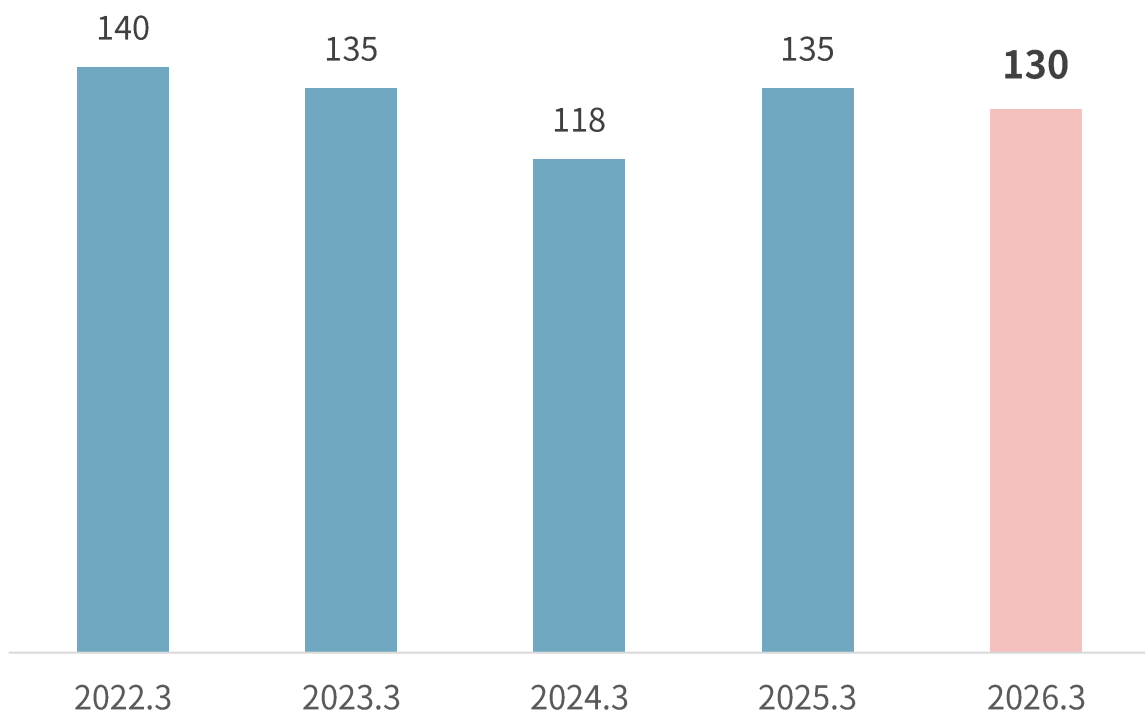
前期23百万円の営業赤字から247百万円の営業黒字へと大幅改善、収益体質の改善が進む
 売上高減少34百万円、人件費上昇34百万円の費用増があるも約276百万円のIDC経費、業務委託費
 及び外注加工費の削減が相殺



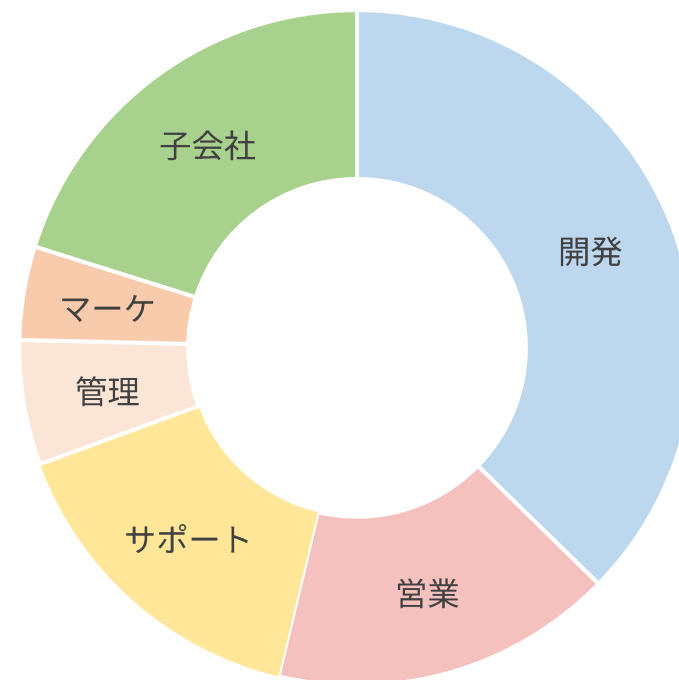
単位：百万円

開発・サポート体制の強化に向け、継続的な人材採用を推進
将来の事業成長を支える体制づくりを進める

従業員数の推移

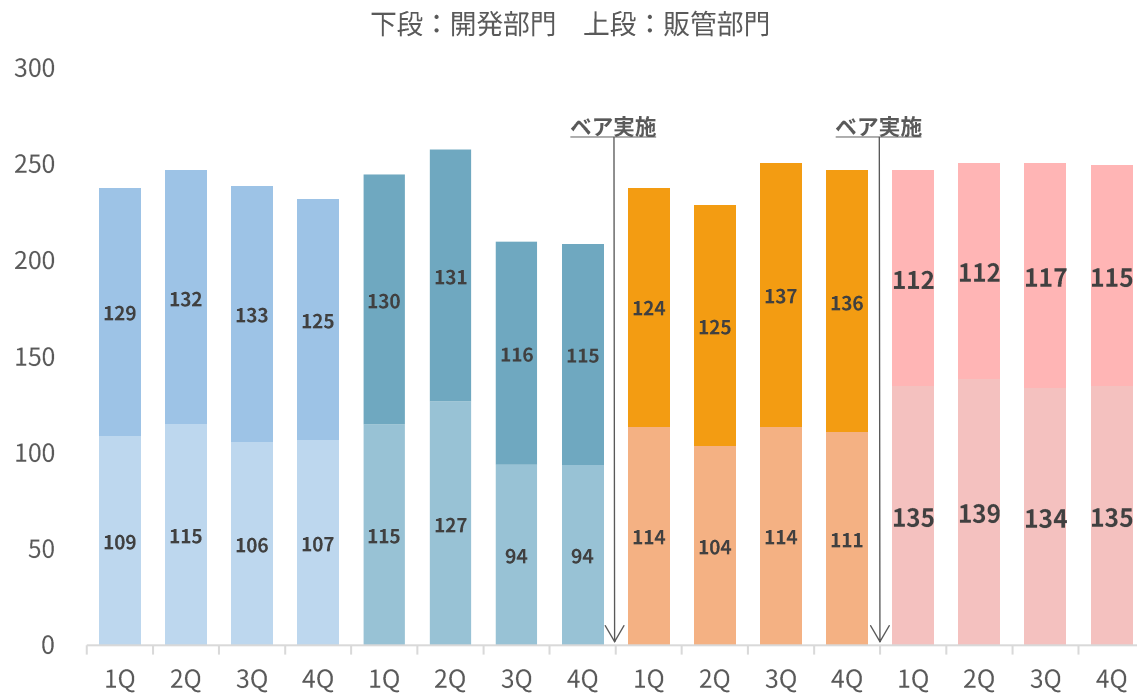


従業員の構成

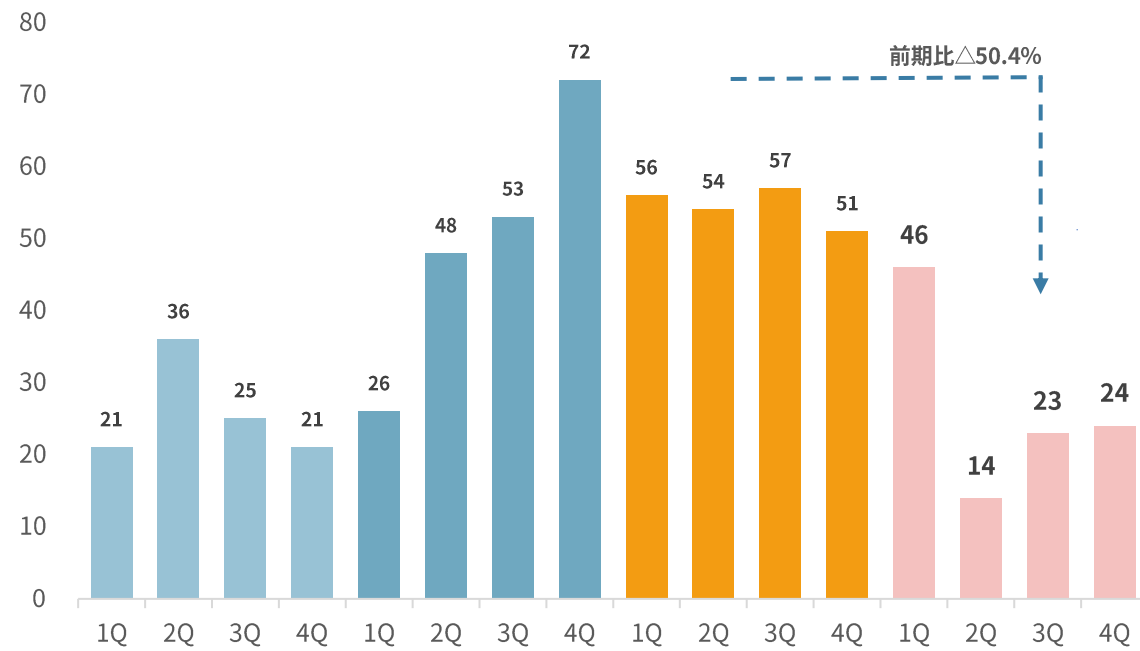


25年4月実施のベースアップにより人件費負担は増加、**前期比3.6%増加の1000百万円**
 業務委託費は社労夢「FOREVER」の安定稼働による顧客対応減少により**前期比50.4%減の109百万円**
 AIによるサポートも始まり内製化が進行、費用の大幅圧縮に成功

人件費・労務費



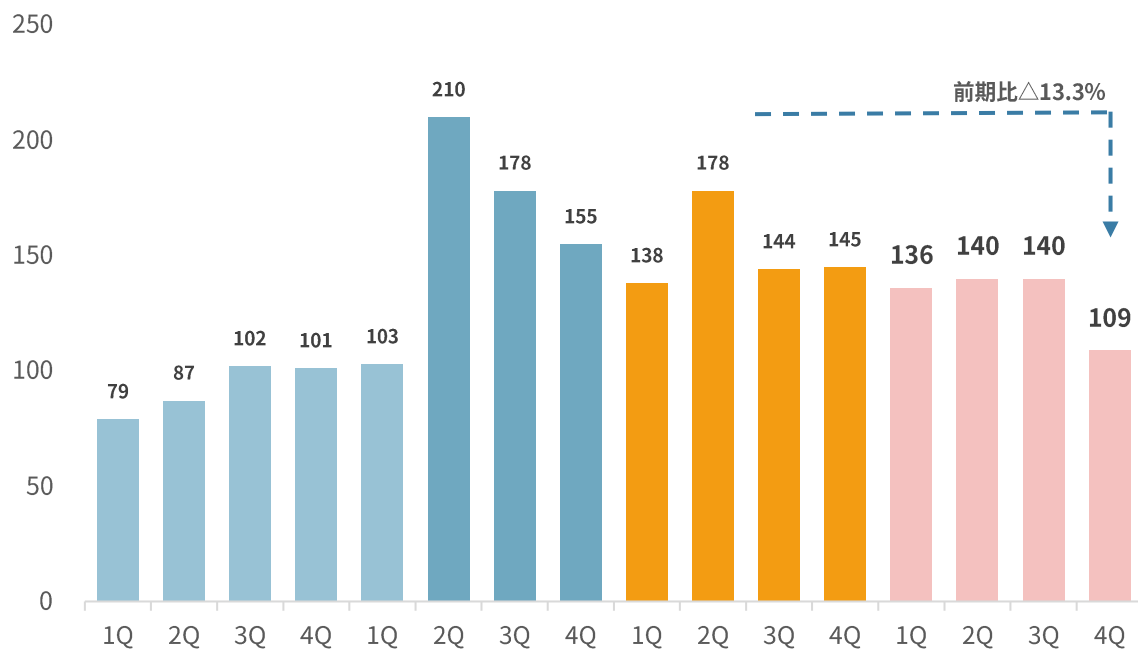
業務委託費



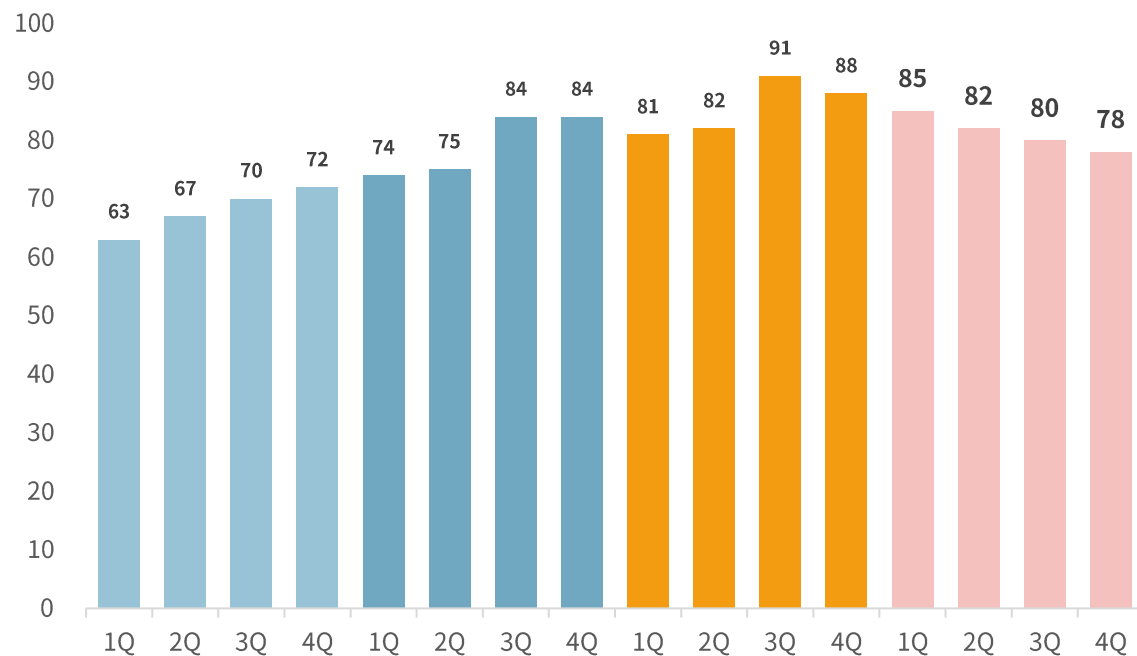
単位：百万円

IDC経費は「社労夢FOREVER」の安定稼働により**前期比13.3%減の526百万円**と費用圧縮が進む
 ソフトウェア償却費は**前期比4.9%減の326百万円**と安定した水準で推移

IDC経費



ソフトウェア償却費



単位：百万円

03

社勞夢事業

Shalom segment

● 導入数※1

3,215

社

● 発行ID数※1

14,253

ID

● 登録企業数※1※2

80

万社

● ARPU※3

53.8

千円

● ARPA※4

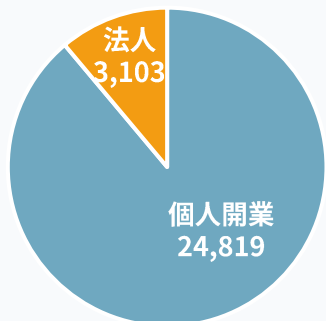
12.1

千円

※1:Shalomシリーズの導入数/発行ID数/登録企業数 2026年3月末時点
※2:集計方法を前中間期から変更

※3:Shalomシリーズご契約数あたりの平均単価 (Average Revenue Per User) 2026年3月末時点
※4:Shalomシリーズ1アカウントあたりの平均単価 (Average Revenue Per Account) 2026年3月末時点

当社の市場シェア（社労士市場）



計 27,922事務所※1

2026年3月末

導入事務所数※2

2,343事務所

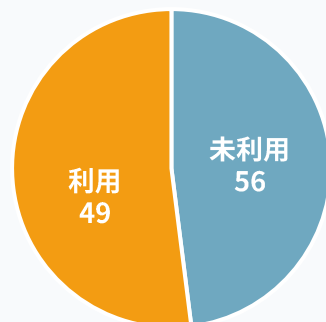
開業事務所に占めるシェア

8.4%

- 社労士法人は2014年度の752法人から2025年3月末には3,103法人へと約4倍に増加
事務所の法人化・組織化が進展、市場成熟度の高まりを示す※1

- 人的資本経営や労務コンプライアンス領域への需要拡大により、サービスの高付加価値化が進展
2025年の社労士法改正により「労務監査」が法定業務として明記され、市場の高度化が進む

大手社労士事務所（従業員数ランキング上位100事務所）における当社のシェア



計 105事務所※3

2026年3月末

当社製品 利用

49事務所

当社製品 未利用

56事務所

上位105事務所に占めるシェア

47%

- 大手社労士事務所の約半数が当社製品を利用
- 今後も大手社労士事務所向けロイヤルカスタマー戦略を推進

※1：全国社会保険労務士会連合会「社会保険労務士白書 2025年度版」を元に当社にて推計 ※2：ハウスプラン、ベーシックプラン、ライトプランの導入数

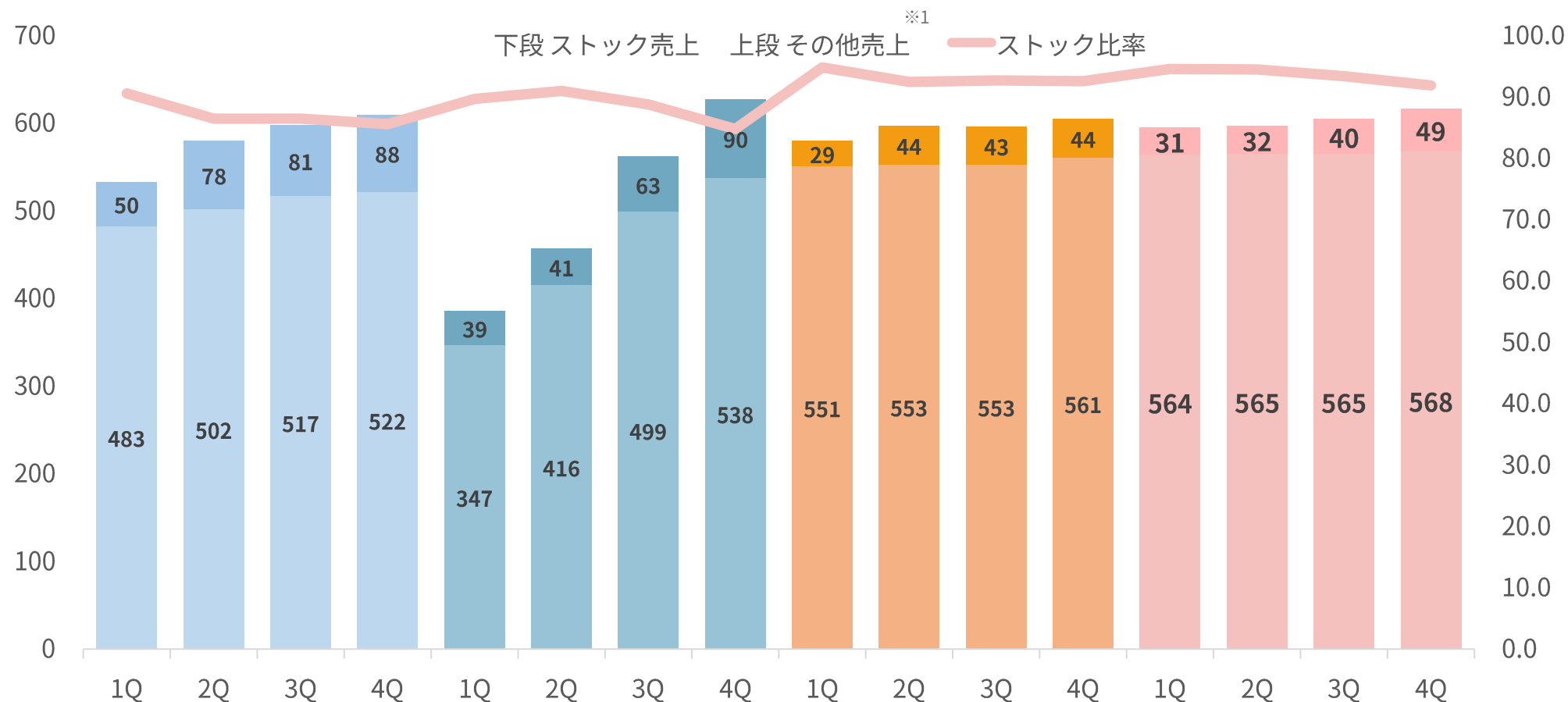
※3：(株)アックスコンサルティング 土業ランキング500 (2025年版) に基づき、当社が独自集計同順位が存在するため、掲載件数は100件超

売上高 微増

(前期比 2.0%増)

ストック売上高は**前期比2.0%増加の2,264百万円**

微増に留まるも安定した月額利用収入であるストック売上が積み上がる



※1: 初期費用等

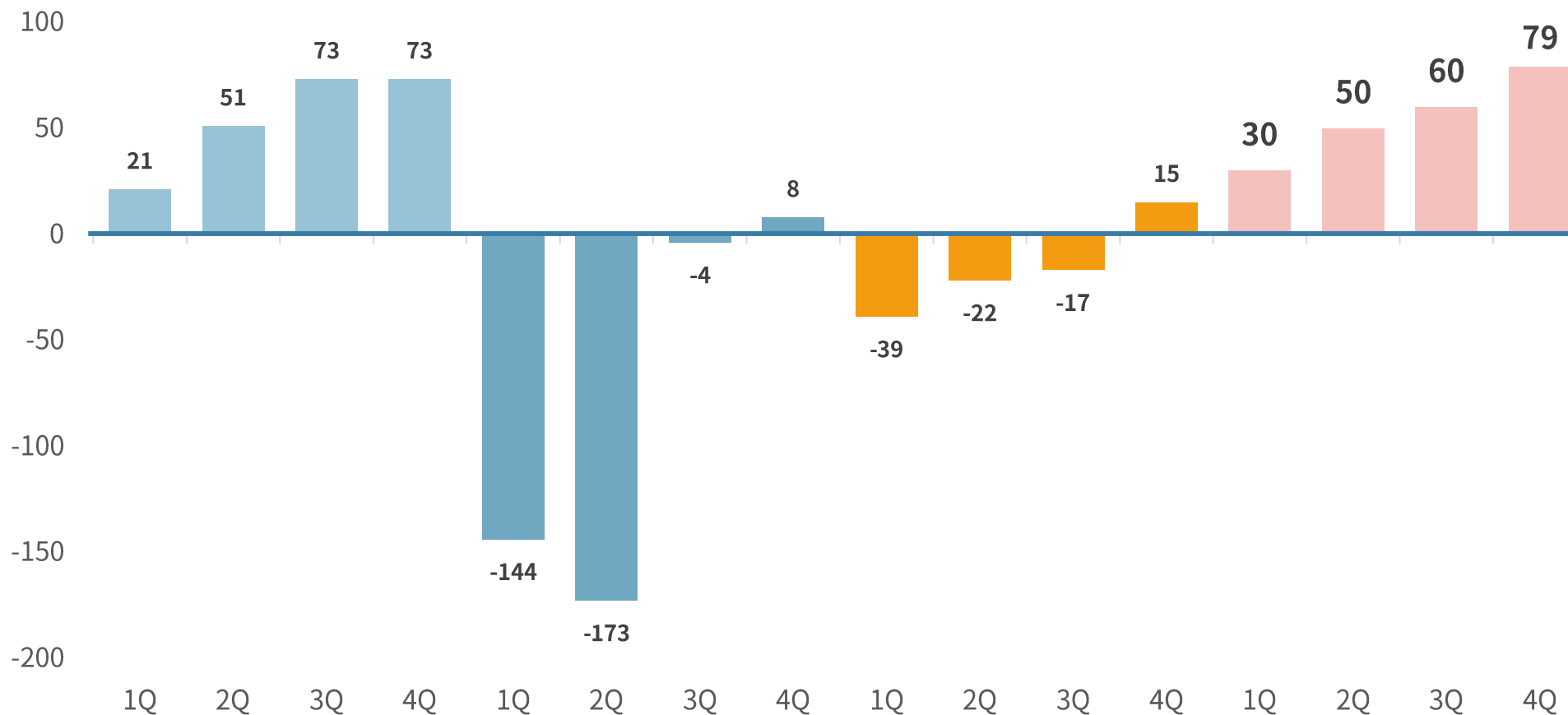
単位: 百万円 / %
 ※セグメント売上高には、他セグメントとの社内取引を含んでおります

営業利益 通期黒字化

(前期は通期営業赤字)

営業利益は前年の通期赤字から黒字化の220百万円

前第4四半期の黒字化を契機に、通期を通じて安定した営業利益を計上



単位：百万円

※セグメント営業利益には、他セグメントとの社内取引を含んでおります

04

CuBe事業



CuBe segment

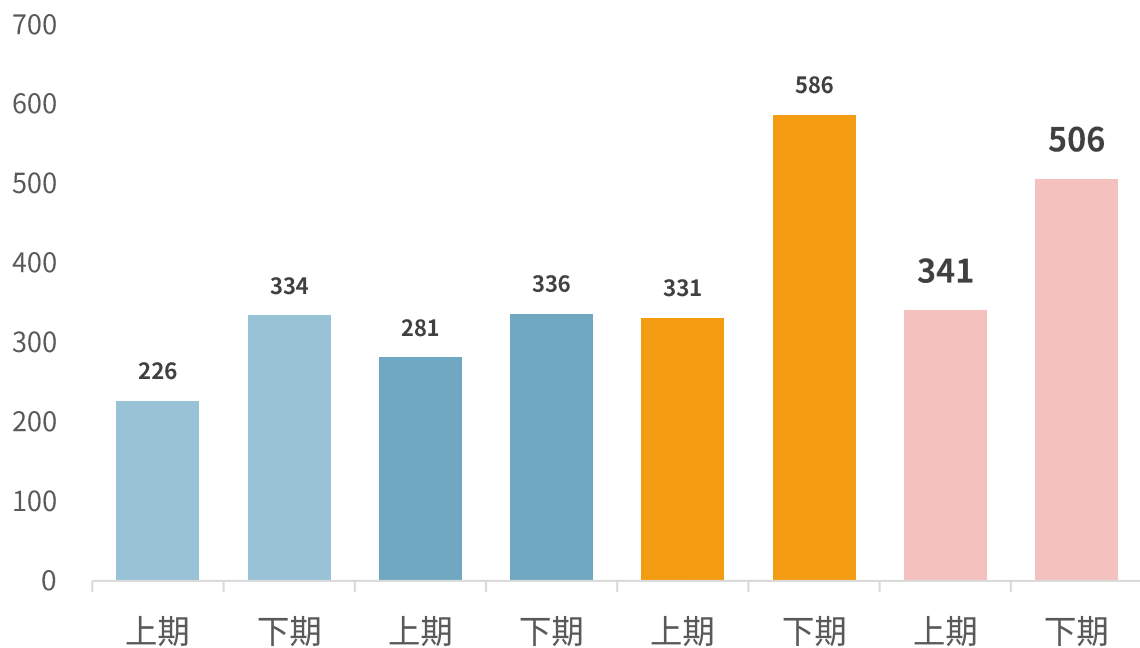
利益 安定確保

(下期に利益が集中)

前期に特需があった反動により減少するも堅調に推移し**売上高は847百万円**

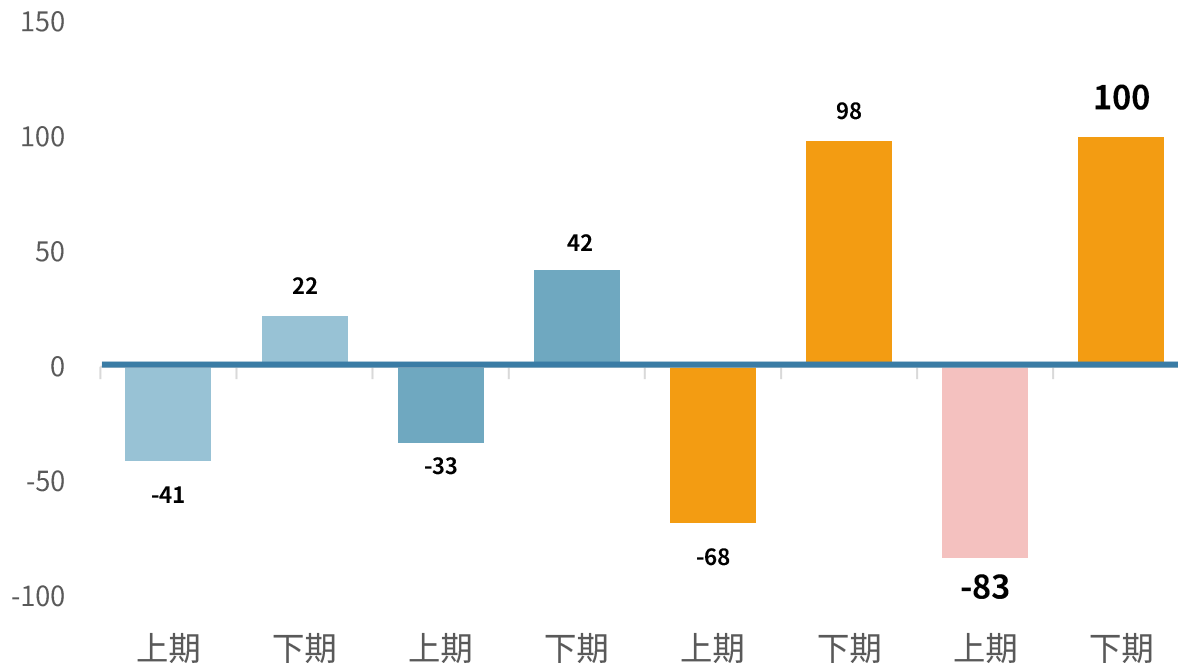
第1四半期に赤字案件が発生するも第4四半期に売上計上が集中、通期では**営業利益17百万円**で着地

売上高



営業利益

※のれん償却費控除後



単位: 百万円

※セグメント売上高及び営業利益には、他セグメントとの社内取引を含んでおります

05

主なハイライト

Highlights for This Period

2026年 3月5日 (木)

社労夢 セキュリティ & AIサポートオフィス開設

本社所在地である梅田センタービル2階において、
セキュリティ体制およびAIサポート機能の強化を目的として開設

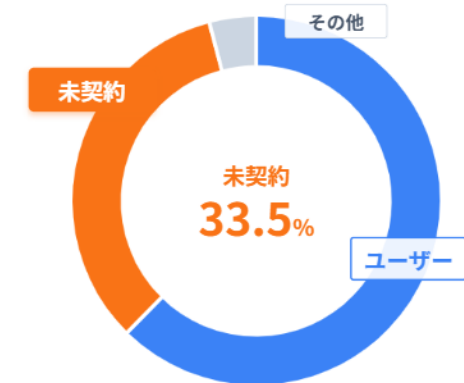


過去最高の300名超の参加申し込み、外部登壇者14名の過去最大規模のサミットを開催



4回目の開催となる今回は、「社労士事務所がサポートする生成AI×DXで変わる顧問先企業の労務と経営」をテーマに、全国各地の社労士事務所が登壇し成功事例を講演しました。また、弊社から「AI社労夢」(AIエージェント)の構想について発表し、多くの反響をいただきました。

申し込み者の属性は、既存ユーザーが約70%を占める一方で、未契約者が33.5%と前回比3.5倍に増加し、多くのMQL (Marketing Qualified Lead: マーケティング適格リード) との接点創出を実現する貴重な機会となりました。



【登壇者】株式会社iDOOR 岡田 湧真 様 / BIZARQ社会保険労務士法人 八木 雄大 様 / 株式会社iDOOR 岡村 耕平 様 / 中小企業福祉事業団 小林 直人 様 / 社会保険労務士法人 あさひ労務管理センター 安田 健一 様 / 社会保険労務士法人ALLROUND東京池袋 佐々木 久雄 様 / 株式会社丸富商会 奥中 宏美 様 / 社会保険労務士法人IMI 田中 大輔 様 / 社会保険労務士法人総合経営サービス肥後労務管理事務所 白井 章稔 様 / 株式会社kubell 徳原 希望 様 / 社会保険労務士法人三交会 武久 亮介 様 / 福岡中央労務管理事務所 竹下 裕志 様 / 社会保険労務士法人出口事務所 出口 裕美 様 / 一般社団法人社労夢全国会 北村 修 様

参加者からは高い満足度が得られ、特にAI活用の最新情報と実践事例に対する評価が顕著



社労士サミット2026 参加者アンケートまとめ

■ AI・DXの最新情報を習得できた

AIの最先端技術と進化を知ることができた、多様な生成AIに関する情報を幅広く収集できた
最新のAIエージェント技術について学べた

■ 具体的な実践事例が参考になった

特に午前中の登壇者の事例が、自社が目指す形と合致し非常に参考になった
Chatworkなどの具体的なツール活用法を知ることができた

エンドユーザー側の業務改善と、システム開発側の対応方針の両面を理解できた

■ 今後のアクション喚起につながった

AI導入に向けて背中を押される内容だった

社労士事務所の未来像を体感でき、イメージが明確になった

アナログなやり方だけでなく、生成AIを用いた時間効率の見直しと、事務所全体での意識づけの必要性を再認識できた



06

成長戦略 AI社労夢

Growth Strategy AIShalom

1. 市場環境の変化と業界の直面する課題

外部環境の変化

法改正増加、電子申請義務化拡大
顧問先期待度の高度化

業界の構造的課題

人手・人材不足の深刻化
業務量の爆発的増加

社労士業務の大部分が「判断」ではなく「事前作業」に消費される

事前作業

- 読む
- 入力する
- 探す
- 確認する

時間的制約が大きく
付加価値業務へ集中困難

AIリテラシー格差による二極化も進む

AI活用事務所

業務自動化で生産性向上
データ活用で顧問先に提案
人材確保力が向上
高付加価値サービスへシフト

AI未活用事務所

手作業に依存
人手不足で業務が回らない
若手人材の確保が難しい
顧問先の期待に応えられない

2. 課題解決とAI社労夢の開発

「人的努力で吸収可能な限界点をすでに超過」

人員増強への依存からの脱却
業務プロセス自体の抜本的変革サービスの市場要請

→ AI社労夢開発構想

AI社労夢の基本思想

現在の業務時間の内訳構造

事前作業 (読む・入力・探す・確認)

判断

AI導入後の業務フロー

【AI】
作業の前処理

【人】
重点確認・判断

「作業」はAIが前処理、「判断」は人が行う
事務所の仕組みを変革

AIの段階的な活用拡大により顧客業務全体の高度化・利便性向上を図る

AI社労夢がもたらす4つの変化

処理件数の増加

作業前の前処理をAIが担うことで、同一人員でも処理可能件数を大幅に拡大

高品質に標準化

個人スキルへの依存を排除、属人的なばらつきを解消

教育コスト削減

業務知識の属人的な習得に依存せず、整理された情報を参照しながら業務を遂行

繁忙期の平準化

繁忙期に増大する確認・読解・転記といった業務負荷を低減

目指すもの

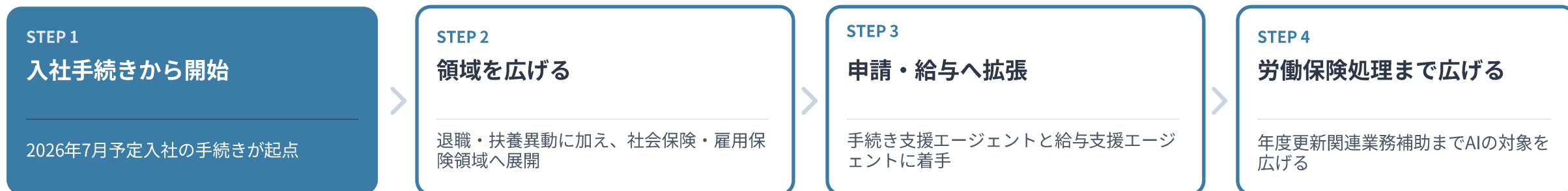
「AIを入れました」では
終わらせない

単なる機能提供にとどまらず、現場で真に活用される実用性を追求し、顧客の声を継続的に製品・サービスへ反映していく



業務プロセスの抜本的な変革を目指す

AIは手続きから業務全体へ広がる 単発機能ではなく、段階的に業務全体へ広がる構想



社労夢×AIエージェント 社労夢が保有する情報を分析・確認⇒大幅な工数削減、事務所業務を高品質に標準化

開発予定の5つの主要AIエージェント

エージェント名	主な業務	主な主要機能
1 手続き支援エージェント	<ul style="list-style-type: none"> ●入社の手続き●退職の手続き ●送信前チェック●扶養移動の手続き ●送信前チェック●公文書、返戻解析 	<ul style="list-style-type: none"> ●PDFや画像からの社労夢への依頼情報取込⇒従業員台帳への更新 ●申請完了後にAIが返戻文書や公文書を解析し、登録候補や対応案を提示 ●送信前にAIが申請データや添付漏れ・不備を確認し、修正案を提示
2 給与支援エージェント	<ul style="list-style-type: none"> ●勤怠取込●マスタ登録支援 ●前月給与比較 ●賃金統計 ●年末調整 	<ul style="list-style-type: none"> ●勤怠情報から給与連携用データを自動生成・提案●手当等の変更箇所を抽出し、給与マスタ登録を支援 ●他社データ（CSV等）から給与マスタ登録を支援●自然言語から独自計算式を自動生成 ●事前ルールに基づき異常や変更内容を自動判定●差分の違和感をAIが分析し、確認ポイントを提示 ●賃金統計データを自動集計し、統計レポートを生成
3 社保支援エージェント	<ul style="list-style-type: none"> ●産休の手続き ●算定月変の手続き 	<ul style="list-style-type: none"> ●PDFや画像からの依頼情報取込(産休等)と、ネクストアクション提案 ●算定月変結果についての変更点や業務ポイント提案
4 雇用支援エージェント	<ul style="list-style-type: none"> ●育休の手続き 	<ul style="list-style-type: none"> ●PDFや画像からの依頼情報取込(育休)と、ネクストアクション提案
5 労保支援エージェント	<ul style="list-style-type: none"> ●年度更新支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●賃金等報告書や補助資料から年度更新用値抽出、申告用候補データ変換

「顧客基盤の拡大」「顧客単価の深化」「収益の安定化と長期化」 収益基盤の盤石化と利益率向上を目指す

顧客基盤の拡大

[間口を広げる] [新規顧客の獲得]

「間口を広げる」ことで広範な顧客層へアプローチ
人手不足解消をフックに、新規顧客の大幅な獲得と市場シェアの拡大を目指す

顧客単価の深化

[付加価値の高いサービスの提供] [売上拡大]

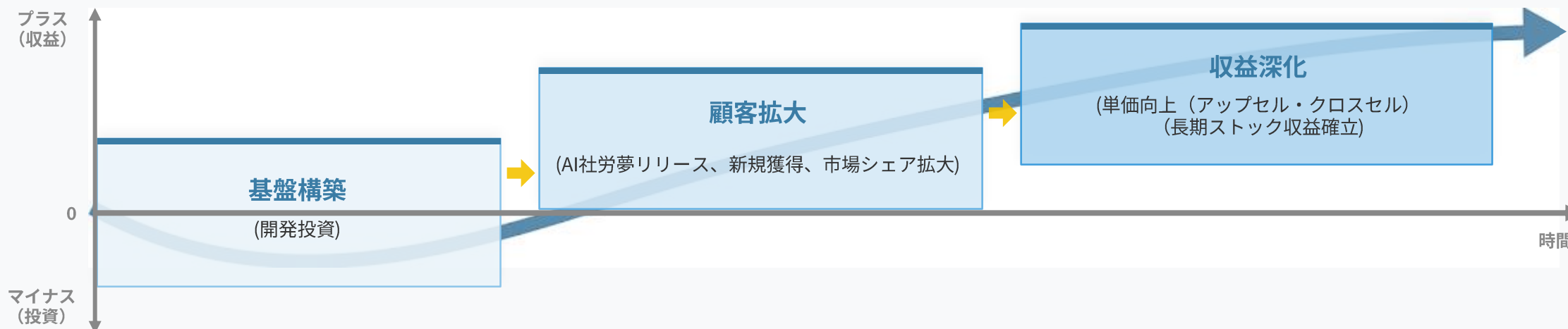
単純作業から解放された社労士が、高度なコンサルティングへと役割を変革
上位プランへのアップセル、関連製品へのクロスセルを促進し、顧客単価と利益率の向上を目指す

収益の安定化と長期化

[解約率の低下] [ストック収益の確立]

AIが業務プロセスに組み込まれ、「AIなしでは業務が回らない」状態を創出
解約率を低下させ、安定したストック収益の長期継続を目指す

成長への道筋 (イメージ)



07

連結業績予想

Consolidated Financial Forecast

ASP売上の順調な積み上げ及び新製品「AI社労夢」のリリース効果により、売上高は堅調に増加増収効果に加え、外注開発費及びIDC関連経費のコントロールにより、売上総利益及び営業利益は増益一方、2026年3月期に繰延税金資産を計上した影響により、親会社株主に帰属する当期純利益は64百万円の減少を見込む

	2026年3月期	2027年3月期	前期比
売上高	3,256	3,300	+1.3%
売上総利益	1,472	1,627	+10.5%
売上総利益率	45.2%	49.3%	+4.1pt
営業利益	247	270	+8.9%
営業利益率	7.6%	8.2%	+0.6pt
親会社株主に 帰属する当期純利益	256	192	△25.2%

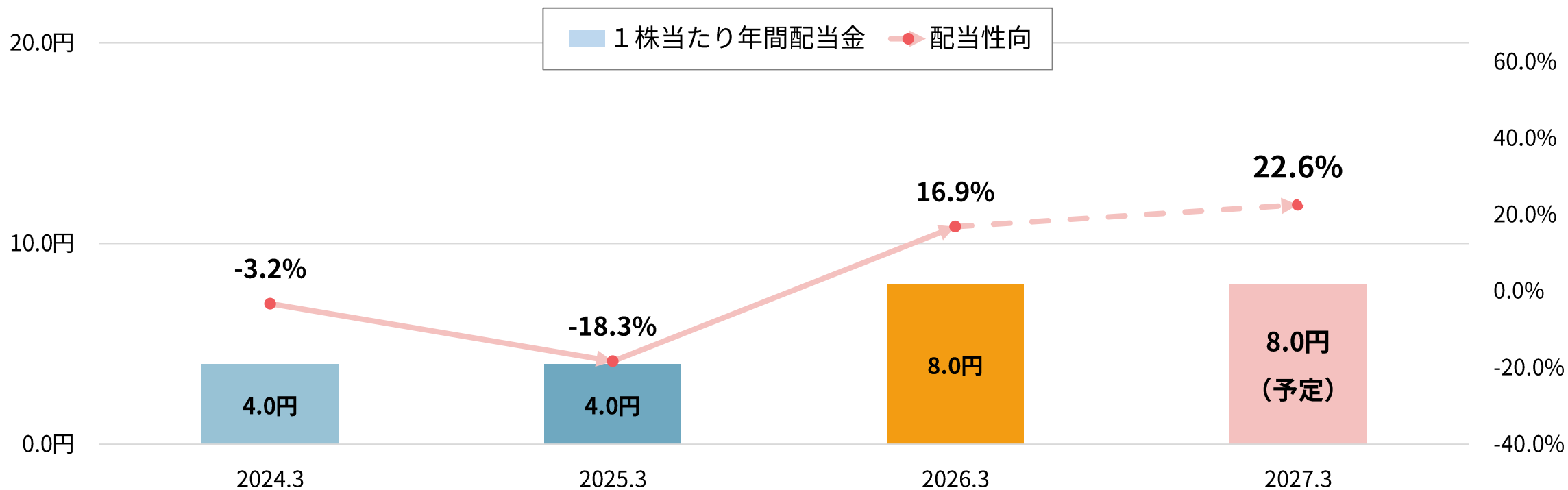
※2026年5月8日付 決算発表より

単位：百万円

基本方針は、「株主の皆さまへの安定的な利益還元を重視し、配当を実施」

前期は、業績状況を踏まえ減配としたものの、当期は業績回復に伴い減配前の水準で配当を実施

来期は黒字を見込むも財務基盤の安定性及び成長投資とのバランスを踏まえ据え置きでの配当水準を予想



08

セキュリティ基本方針



Security Policy

CIS Control Version 8

米国CIS (Center for Internet Security) が定義するCIS Controls (V8) をベースにセキュリティ構築の基本方針を策定

Control 01. 組織の資産のインベントリと管理

Control 02. ソフトウェア資産のインベントリと管理

Control 03. データ保護

Control 04. 組織の資産とソフトウェアの安全な構成

Control 05. アカウント管理

Control 06. アクセス制御管理

Control 07. 継続的な脆弱性管理

Control 08. 監査ログ管理

Control 09. 電子メールとWebブラウザの保護

Control 10. マルウェアの防御

Control 11. データ復旧

Control 12. ネットワークインフラストラクチャ管理

Control 13. ネットワークの監視と防御

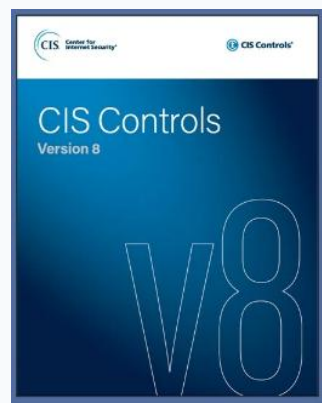
Control 14. セキュリティ意識向上とスキルのトレーニング

Control 15. サービスプロバイダーの管理

Control 16. アプリケーションソフトウェアセキュリティ

Control 17. インシデントレスポンスと管理

Control 18. ペネトレーションテスト



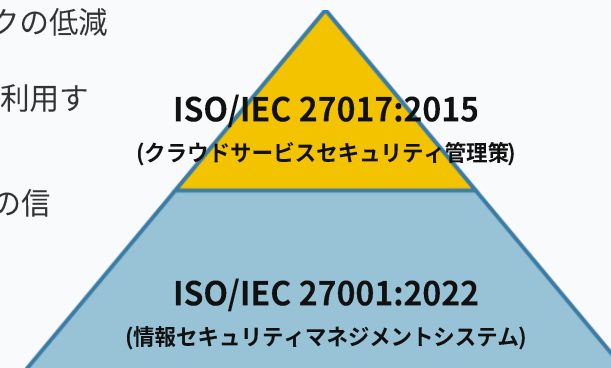
クラウドセキュリティ認証の取得

ISO/IEC 27017:2015取得

通常のISMS(ISO/IEC 27001/2022)認証に加えて、クラウドサービス固有管理策の導入、実施を認証。当社ユーザーが安心してクラウドサービスを利用できることが目的。

取得メリット

- クラウドサービスに関するリスクの低減
- クラウドサービスを適切に提供/利用する組織体制の確立
- 認証取得による、組織内外からの信頼向上



認証登録日

2024年11月26日

認証登録番号

CLOUD812332、CLOUD812333

09

サービス概要

Service Overview

Shalom

社会保険労務士事務所向けシステム
社労士事務所の独占業務である1・2号業務に対応するシステム

社会保険労務士の業務

1号業務

行政機関に提出する届出書の作成や
当事者の代理人業務

2号業務

労働社会保険関係法令に基づく帳簿書類
を作成する業務

3号業務

労務管理や社会保険に関する相談や
指導をすること（コンサルティング業務）



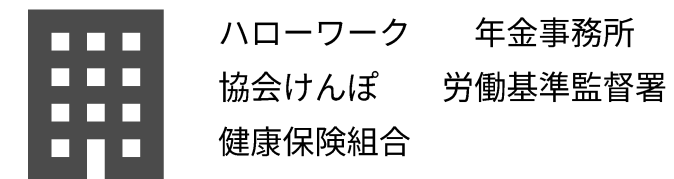
顧問先企業



社労士事務所

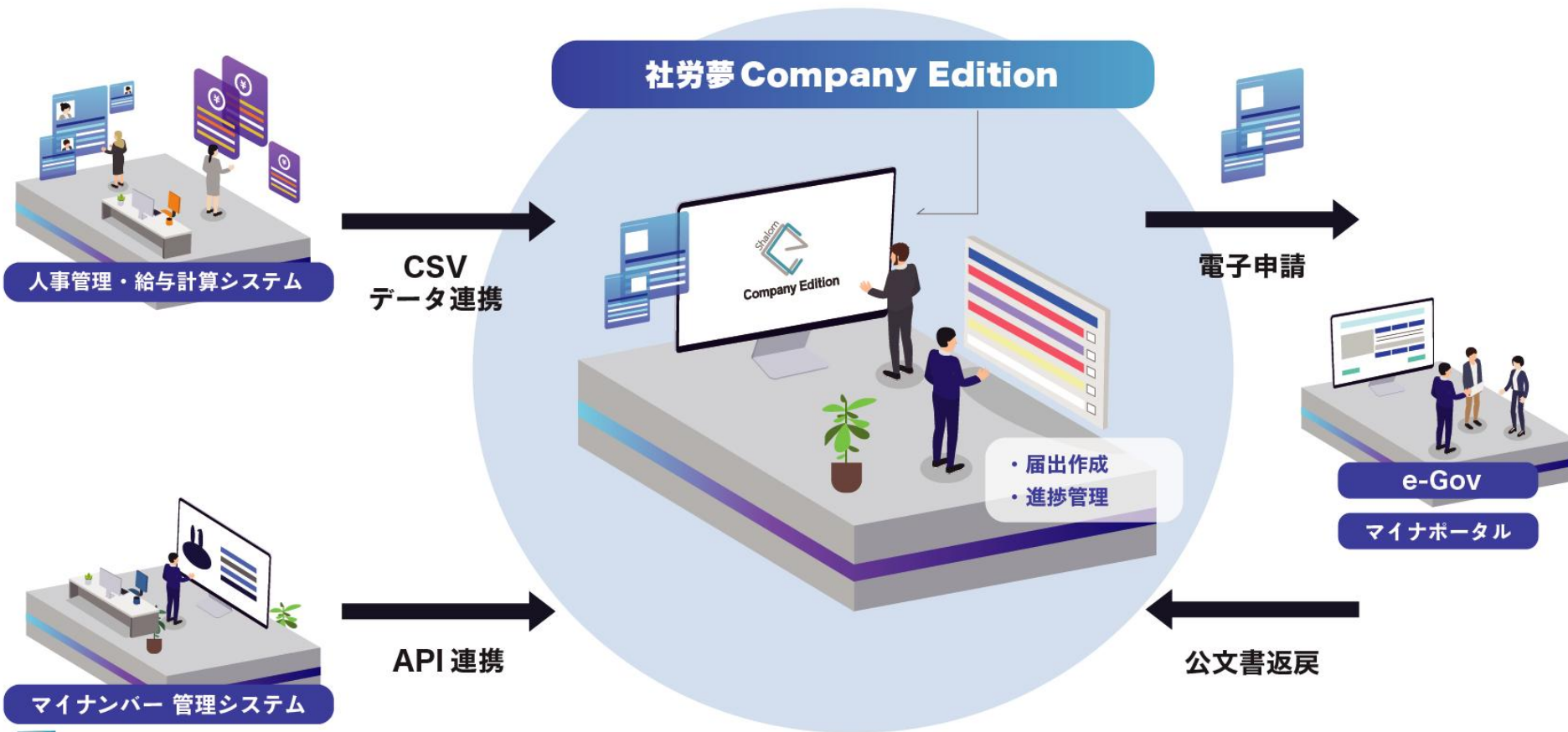


行政機関





一般法人向けシステム、大手企業の電子申請義務化に完全対応
雇用保険や社会保険の申請手続の「内製化」を支援し、業務負担を劇的に軽減します。



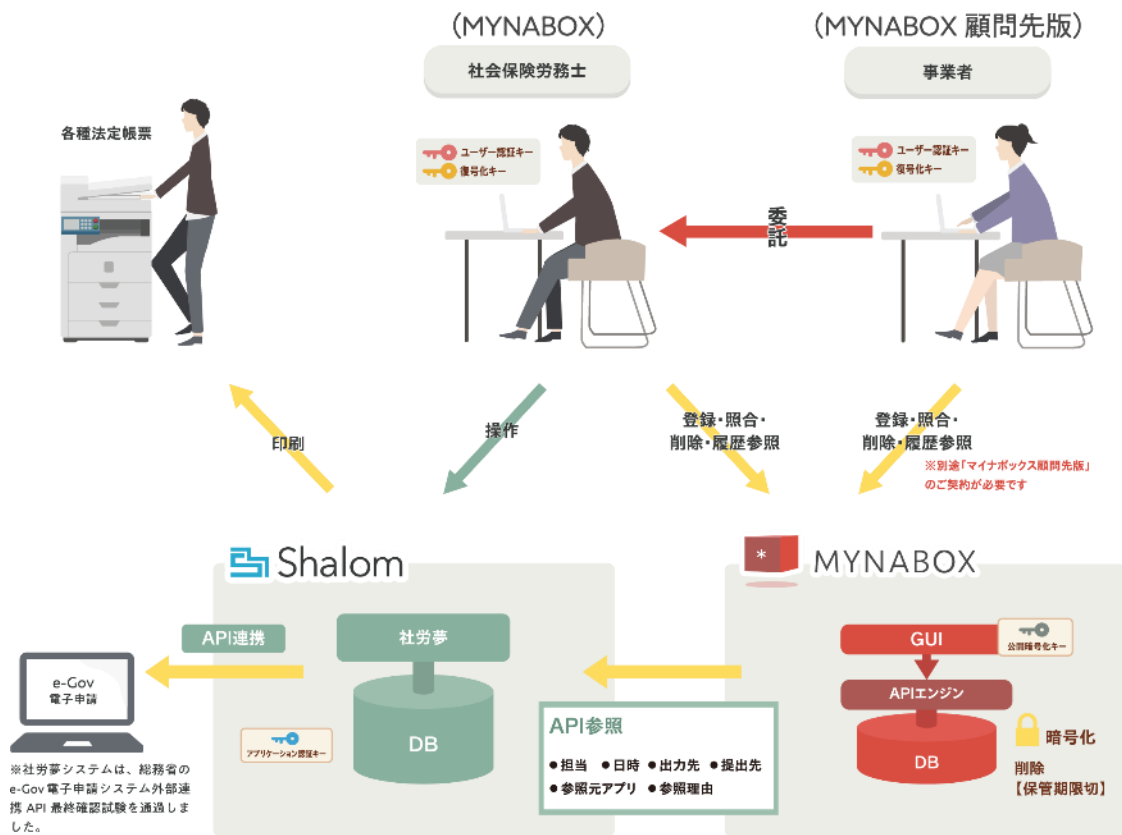
マイナンバー管理システム
* MYNABOX CL

※社労夢シリーズのマイナンバー管理システム
※他社製品との連携実績あり【別途要相談】

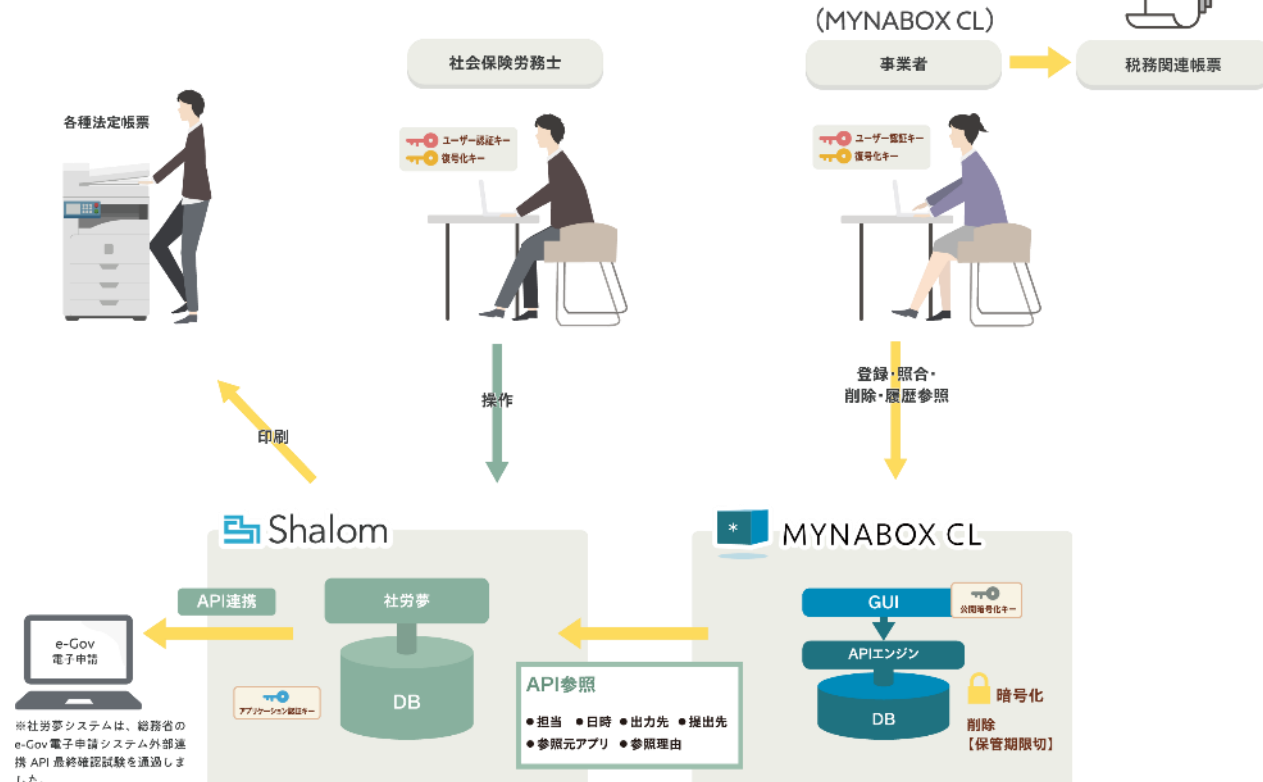
* MYNABOX

社労夢と連携してご利用頂けるマイナンバー管理システム
各種手続きに連動し、履歴などを残すことができます。

* MYNABOXのしくみ



* MYNABOX CLのしくみ



ネットde顧問

社労夢と連携してご利用頂けるWEBアプリケーション
社労夢に登録しているマスタ情報を連携してご利用頂けます。

誤送信が心配

正しい情報で処理ができる。



顧問先企業



社会保険労務士

勤怠情報連携で一挙に給与計算

いつでも見れる!
(スマートフォン閲覧可能)

ネットde就業

従業員の勤怠情報をリアルタイムで把握可能!
(スマートフォン打刻、閲覧可能)



打刻

ネットde賃金

社労士事務所と同じ給与計算システムを共用し、給与計算の工数削減が可能。



ネットde明細

給与明細のペーパーレス化&省力化を一挙に実現!



ネットde受付

社労士事務所へWEB上で業務依頼が可能。



社員間の情報共有

ネットde台帳

社労士事務所で管理する従業員情報が24時間365日閲覧可能!



ネットde規則

就業規則を従業員にWEB開示し、安全に管理。従業員はいつでも閲覧可能に。



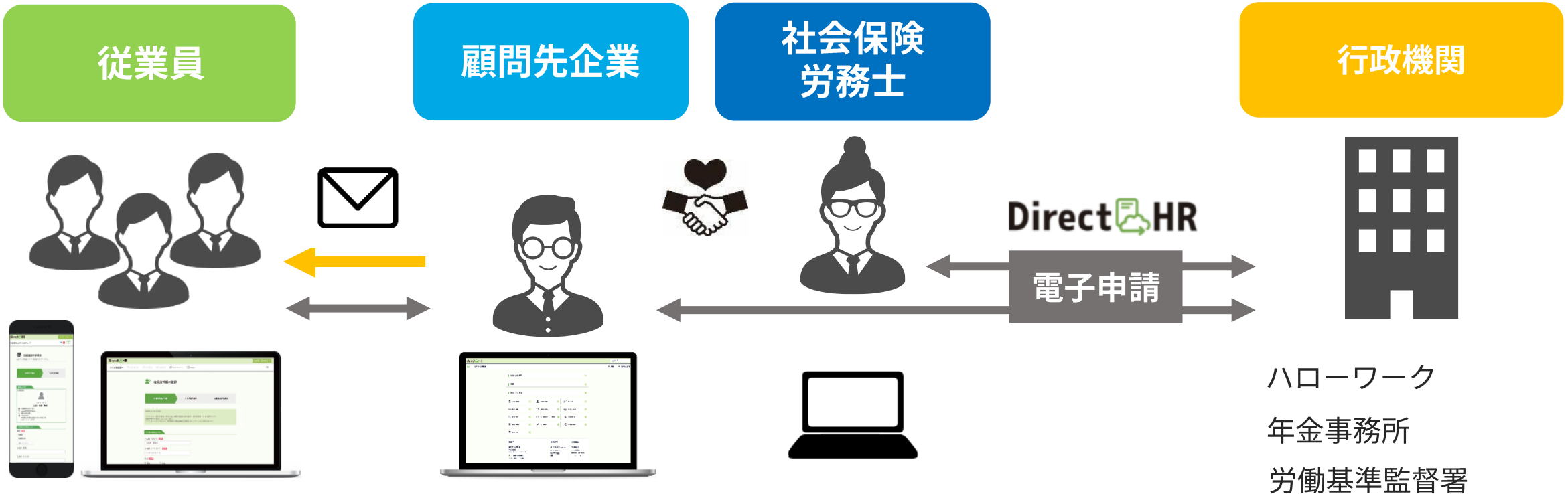
ネットdeスケジュール

業務連絡や社内行事・個人のスケジュールを管理。



Direct HR

入社から出産・退職を含む従業員から会社への申請処理を一元的にクラウドで管理
従業員はスマホやパソコンから申請可能、申請されたデータから電子申請まで行えます。



- 入社・退職 扶養追加・削除 住所・氏名変更 転勤 雇用契約 高齢給付 産休取得・終了 育休取得・終了 介護給付
報酬月額変更 月額算定基礎 被保険者賞与支払 区分変更 個人番号登録・変更 年末調整 給与明細

eNEN

申告の入力を軽減&進捗管理システム機能で年末調整業務をトータルサポート

1 業務が理解しやすくなる！

「いつ」「何を」「どのように」やるか画面がナビゲーション



2 登録済み情報は初期表示！

- ✓ 重複入力のないフォームを初期表示
- ✓ 控除額はシステムが自動計算
- ✓ 前年申告情報を初期表示

3 最後の提出負担を軽減！

- ✓ ミスはシステムがチェック
- ✓ 提出すべきものをシステムがご案内

権限設定で管理強化

大企業やシェアード会社の業務をサポート！

複数担当者での作業環境を3の要素(会社、部門、担当者)に分類。



進捗管理で効率化

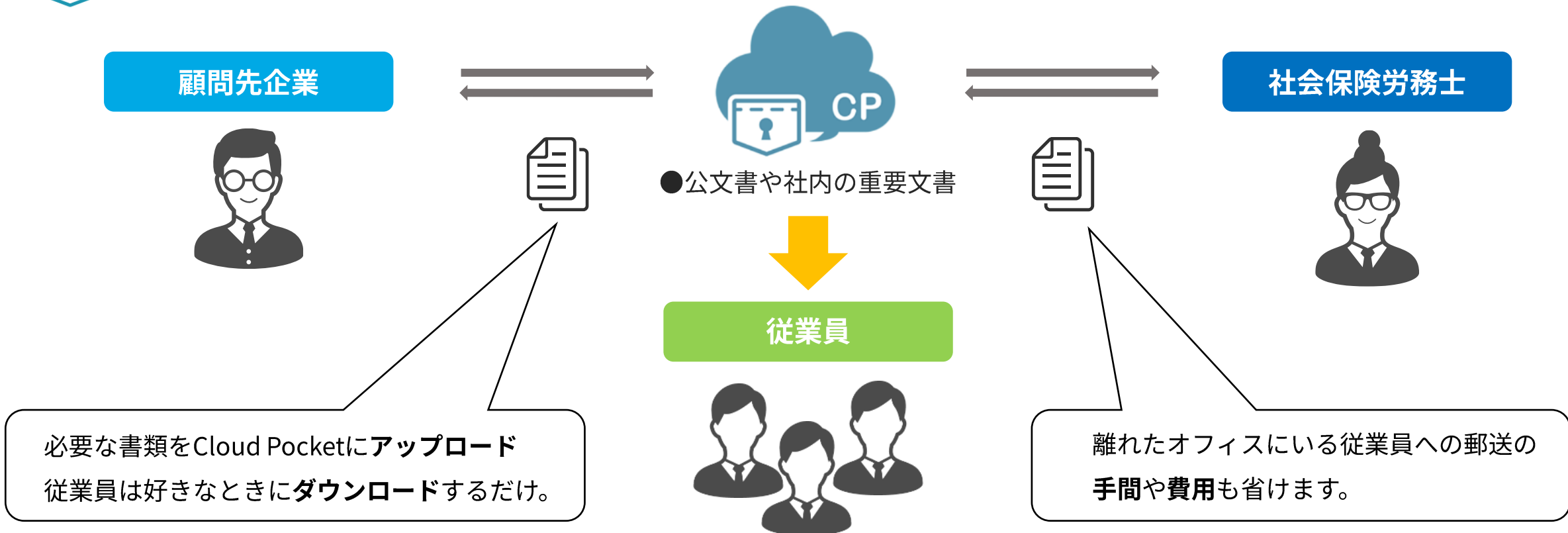
ボトルネックが分かり、期日厳守を実現！

プロセスごとに分けられた業務から、全体の進捗をシステムで管理！





公文書の配付や受取を手軽に安全に行えます。退職票や受給資格確認通知書、労災通知書などの公文書や社内の重要文書を渡す手間を省けます。



✓ 高セキュリティの個人フォルダー

✓ 郵送や手渡しの工数大幅削減

✓ 社労士事務所からのアップロードも可能

Business Net CuBe

業務デザイン+パターンメイド開発
まるで注文住宅をたてるように繊細に柔軟にシステムを設計

日本の**大企業**の**50万人**が利用中！人事・総務の**業務改善・IT化**パートナー

人財 CuBe

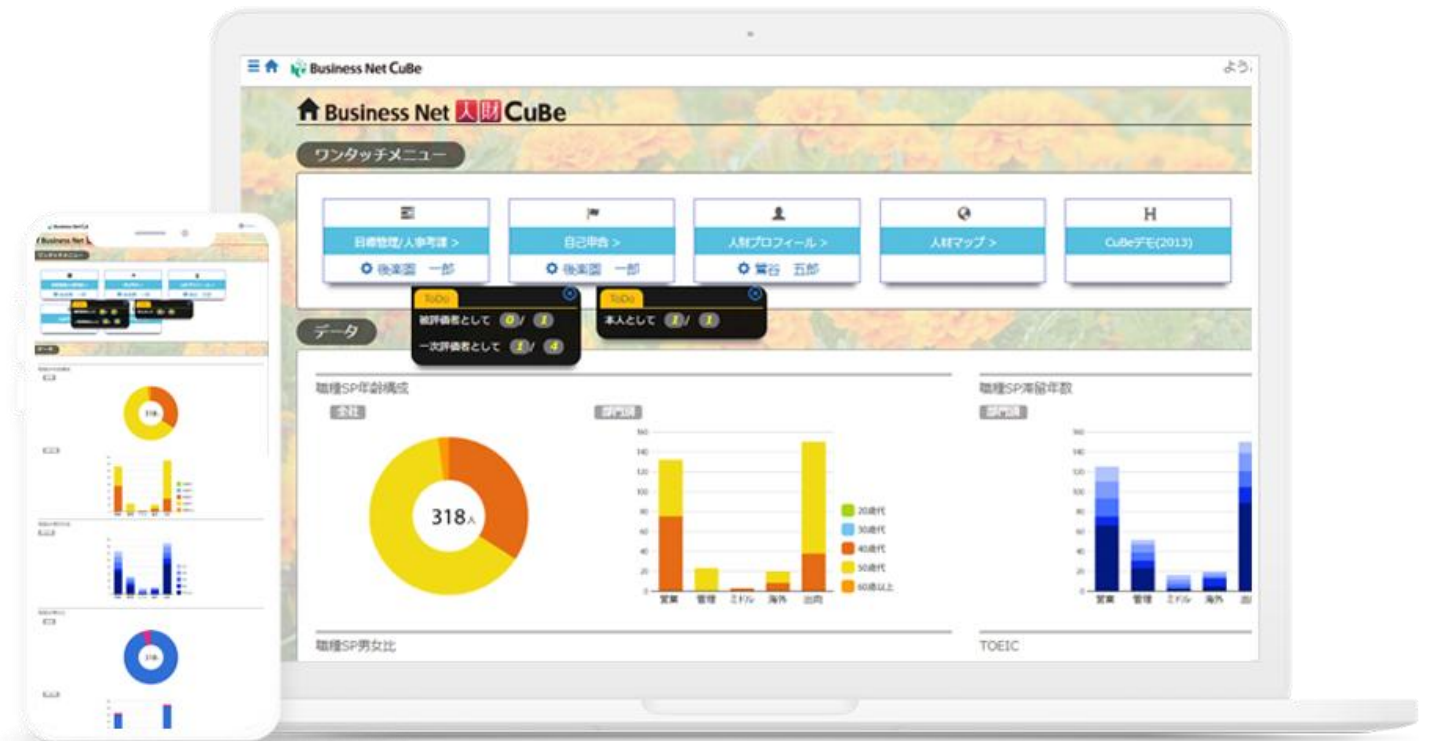
人事評価システムを中心に自己申告や人財プロフィールなど人財育成に必要な機能を網羅した製品

就業 CuBe

勤怠管理や給与・明細照会など社員全員が使う必要な機能を網羅した製品

精算 CuBe

取引先への支払いや、社員立替経費精算など内部統制を推進していくうえで必要な機能を網羅した製品



GooooNは、余計な機能を極力なくし、従業員の成長に必要なシンプルな機能と早く・安く・質のいいサービスで中堅・中小企業の人材育成を支援します。



目標管理・人事評価

上司部下のコミュニケーションを重視した透明性のある評価により納得度の向上に繋がります。評価制度の形骸化を防ぎ、運用の定着・人材育成が可能になります。

目標管理
人事評価



自己申告・キャリアプラン

中長期的なキャリア形成を図るために個人の希望・要望を申告し、上司と共有化します。また離職防止につながります。

自己申告
キャリアプラン



360度評価

上司だけでなく同僚や部下、他部署の社員など、複数のさまざまな立場の関係者が1人の従業員を多面的に評価し気づきを与えます。

360度評価

新機能



エンゲージメントサーベイ (エンゲージメントPRO連携)

エンゲージメント向上メカニズムを基にした診断を実施することで、エンゲージメント向上のどこにボトルネックがあるかを明確にすることが可能です。
※NTTExCパートナーとのアライアンスにて提供

エンゲージメント
サーベイ



人財プロフィール照会

公開範囲を権限制御することにより、安心して現場に必要な人事情報を公開。現場主導の人材育成とコミュニケーション活性化を実現可能にします。
※社労夢との連携可能

人財
プロフィール
照会

GooooN



本資料に掲載されている計画、将来における予想などは作成時点で入手可能な情報に基づく見通しであり、リスク及び不確実性が含まれております。

実際の業績は経営環境の変動などによりこれらと異なる可能性があります。

また、本資料に掲載されている情報については、正確性の確保に努めておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

お問合せ先

株式会社エムケイシステム

取締役 管理統括 竹本 清志

IRに関するお問い合わせは、当社ウェブサイトの株主・投資家情報に設置しているお問合せフォームよりお願いいたします。

